

第15回クォーク例会

上木朋子です。

本日、理科サークル「クォーク」例会を行いましたので、
ご報告いたします。

なお、1月の例会は、

1月16日(土)午後1時～3時半に

福井市社北公民館にて行います。

- - - - -

第15回クォーク例会

日時：12月12日(土)午後1時～4時

場所：福井市社北公民館

参加者：7名

内容：

北陸合宿報告(上木)

北陸合宿での学びの報告や、理科の実践発表の反省。

TOS Sデー理科会場に反省を生かしたい。

TOS Sデー理科会場の準備について(上木)

15分の講座の組み立て方について上木の考えを述べた。

そして、今から準備のためにすべきことを提案した。

今年度のTOS Sデー理科会場で7分の模擬授業をした

人にも、来年度は15分の講座を持ってもらう。

早めに準備に取りかかってほしい。

楽しい理科授業セミナーについて(上木)

2010年1月23日(土)に行う小森栄治先生が

講師のセミナー。

主催は理科サークル「クォーク」。

役割分担の確認や模擬授業への挑戦について話した。

TOS Sデー理科会場の講座内容について

どんな講座をするか、ざっくばらんに話してもらった。

講師の間で、内容的にかぶりそうなところを打ち合わせ

することができて、よかった。

(上木)教室で行う観察の授業とヘッドアースモデル

(木村)小森先生の『理科のタネ』の中から選んだ実験を

ブースで紹介する

木村さんは、家で全部実験をやってみると言っていた。

すばらしい！！やってみた結果報告が楽しみ
(中橋) 教室で行う理科開きの授業
(田畑) 理科室を初めて使う時の授業
(尾川) 実験の準備から後始末まで
(石丸) 実験をやりながらやんちゃくんへの対応例を示す

英会話のフラッシュカード(木村)
前回のクォーク例会でフラッシュカードのめくり方が
おかしいと言われた後、北陸合宿で練習した成果を披露。
練習の成果は抜群！上達ぶりに驚いた。

はじめにしつける理科室の使い方のポイント(田畑)
T O S Sデー理科会場の講座練習。
参加者に対して、子ども相手のように授業を行うか
講義形式にするかでやり方が違う。
中途半端にならないようにする必要がある。
理科室の使い方、例会参加者からいろいろなポイントが
出てきておもしろかった。

B T B 溶液の授業(尾川)
T O S Sデー特別支援会場の授業。
指示薬の濃さを変えた方がよいことを発見。
特別支援を要する子に配慮した組み立てを考えていく必要がある。

水を凍らせる実験(古橋)
4年生の授業で水を凍らせる実験がうまくいかなかったとのこと。
塩をたくさん入れる。水は少なくする。というアドバイスのもと
やってみたら、うまく凍った。
教科書の実験方法(氷に食塩の飽和水溶液を加える)では
うまくいかないことがある。

その他、「ピーカーをわってしまう原因」や
「試験管を落としてしまう原因」について、なるほど！と思う
話が聞けて、理科サークルらしい話し合いができました。